

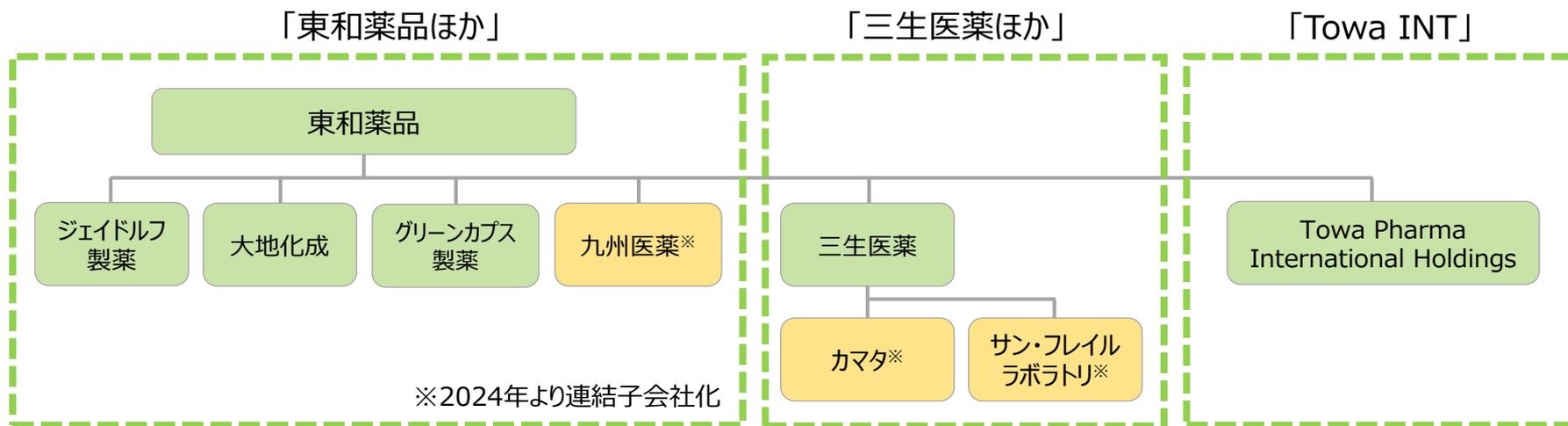
2025年3月期 決算補足説明資料

2025年5月
(証券コード：4553)

決算開示資料について

注意事項

- 本資料内では、国内セグメントの内訳につきまして、東和薬品、ジェイドルフ製薬、大地化成、グリーンカプス製薬、九州医薬を「東和薬品ほか」と表記し、三生医薬、カマタ、サン・フレイルラボラトリーを「三生医薬ほか」と表記しております。また、海外セグメントのTowa Pharma International Holdingsにつきまして、「Towa INT」と表記しております。



- 2024年1月にカマタを連結子会社化し、貸借対照表は2024年3月期、損益計算書は2025年3月期より連結対象としています。なお、2025年4月1日に三生医薬を存続会社、カマタを消滅会社とする吸収合併を行いました。2024年4月に九州医薬を連結子会社化し、貸借対照表と損益計算書ともに2025年3月期より連結対象としています。2024年4月にサン・フレイルラボラトリーを設立し、貸借対照表と損益計算書ともに2025年3月期より連結対象としています。
- 5月7日に、2025年3月期の通期業績予想の修正を発表しています。
- 5月15日に、第6期中期経営計画の計数目標の修正を発表しています。

目次

1. 2025年3月期 決算概要
2. 2026年3月期 通期業績計画
3. 企業価値向上に向けた取り組み
4. 参考資料

目次

- 1. 2025年3月期 決算概要**
2. 2026年3月期 通期業績計画
3. 企業価値向上に向けた取り組み
4. 参考資料

2025年3月期 決算サマリー

● 前期比：連結で増収増益

売上高は、東和薬品において製品への需要が高く販売数量が増加したこと、三生医薬・Towa INTにおいても業績が伸びたことにより、増収

売上総利益は、増収と、三生医薬・Towa INTにおいてセールスマックスの改善によって売上原価率が前期よりも低下したことから、増益

営業利益は、売上総利益の増加と、東和薬品において販管費率が減少したことから、増益

経常利益は、営業利益の増加により、増益

なお、デリバティブ評価益が前期よりも減少した影響（25年3月期 約12億円、24年3月期 約55億円）で、増益率は営業利益よりも低下した

● 計画比：連結で、売上高99.0%、営業利益99.8%

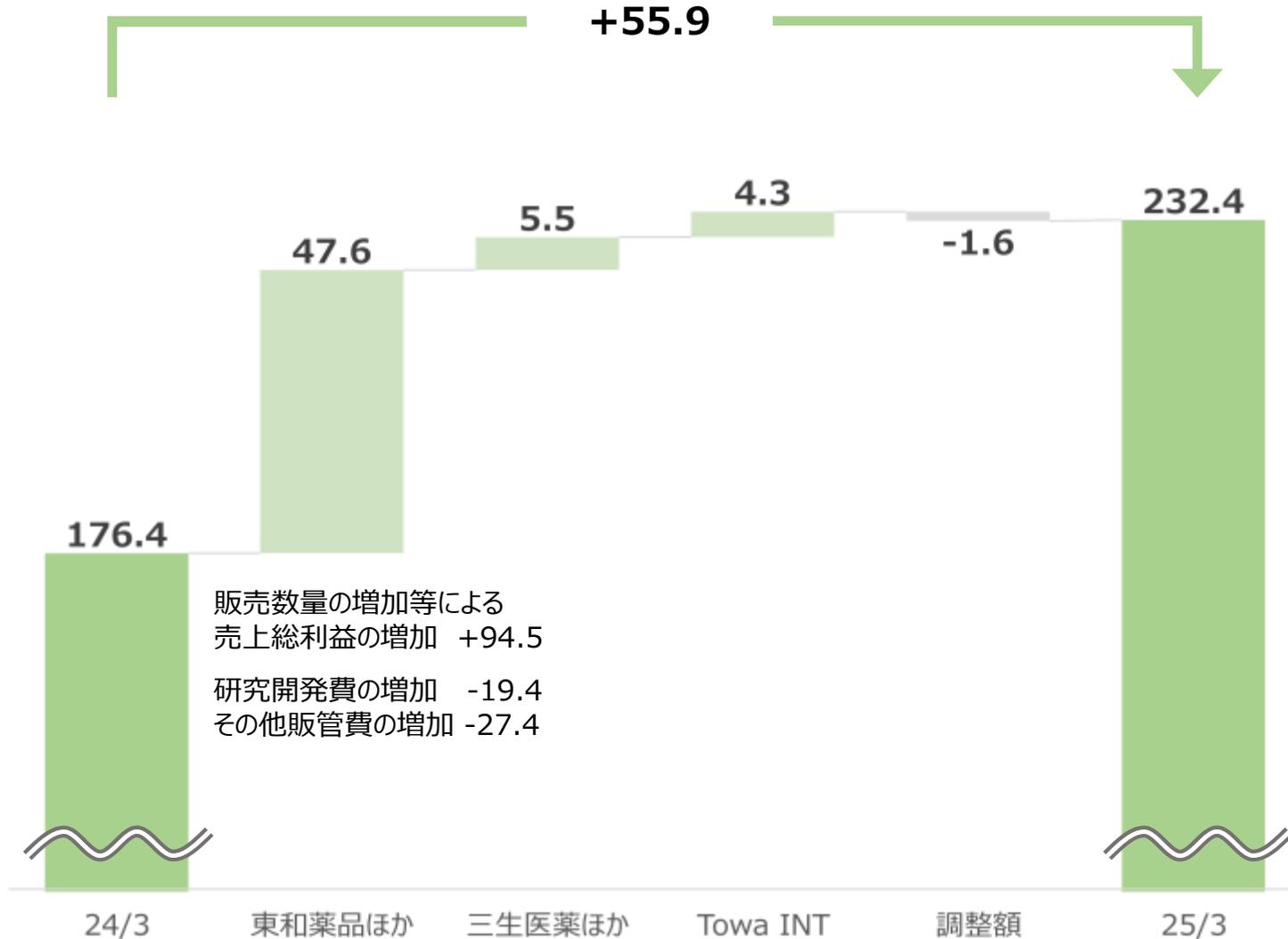
売上高・売上総利益・営業利益いずれも、ほぼ計画通り

経常利益は、為替差益を約19億円、デリバティブ評価益を約12億円計上したことにより、上振れた

	25/3 実績		24/3 実績	25/3 通期計画 (2024年11月5日発表)	
	金額	前期比		金額	金額
売上高	2,595億円	+ 13.9%	2,279億円	2,621億円	99.0%
売上総利益	947億円	+ 16.4%	813億円	958億円	98.9%
営業利益	232億円	+ 31.7%	176億円	233億円	99.8%
経常利益	261億円	+ 6.8%	244億円	227億円	115.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	189億円	+ 17.4%	161億円	150億円	126.6%

2025年3月期 営業利益の増減要因

(単位：億円)



2025年3月期 決算概要（連結）

- 前期比：東和薬品において製品への需要が高く販売数量が増加したこと、三生医薬・Towa INTにおいても業績が伸びたことにより、増収増益
- 計画比：売上高・営業利益ともに、ほぼ計画通り
経常利益は、為替差益を約19億円、デリバティブ評価益を約12億円計上したことにより、上振れた

(単位：百万円，%)

	25/3 実績			24/3 実績		25/3 通期計画 (2024年11月5日発表)		
	金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
売上高	259,594	100.0	+ 13.9	227,934	100.0	262,100	100.0	99.0
売上原価	164,865	63.5	+ 12.5	146,551	64.3	166,300	63.4	99.1
販管費	71,486	27.5	+ 12.2	63,735	28.0	72,500	27.7	98.6
営業利益	23,242	9.0	+ 31.7	17,647	7.7	23,300	8.9	99.8
経常利益	26,152	10.1	+ 6.8	24,477	10.7	22,700	8.7	115.2
税引前当期純利益	26,330	10.1	+ 7.6	24,459	10.7	22,700	8.7	116.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	18,986	7.3	+ 17.4	16,173	7.1	15,000	5.7	126.6

2025年3月期 決算概要（東和薬品ほか）

- 前期比：引き続き製品への需要が高く、販売数量が増加したことにより、増収増益
- 計画比：売上高・セグメント利益ともに、若干未達なものほぼ計画通り

(単位：百万円，%)

	25/3 実績			24/3 実績		25/3 通期計画 (2024年11月5日発表)		
	金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
売上高	177,481	100.0	+ 15.5	153,720	100.0	180,500	100.0	98.3
売上原価	107,114	60.4	+ 15.4	92,809	60.4	108,200	59.9	99.0
販管費	45,197	25.5	+ 11.6	40,510	26.4	46,700	25.9	96.8
セグメント利益	25,169	14.2	+ 23.4	20,400	13.3	25,600	14.2	98.3

- 販売数量実績（東和薬品単体、錠剤・カプセルのみ）
→ 約152億錠 対前期14.5%増加 通期計画達成率99.1%
- 生産数量実績（東和薬品単体、錠剤・カプセルのみ）
→ 約143億錠 対前期5.6%増加 2月発表修正計画達成率100.0%

2025年3月期 決算概要（三生医薬ほか）

- 前期比：売上高は、連結子会社化したカマタの影響等により、増収
セグメント利益は、増収と、セールスマックスの改善による売上原価率の低下により、増益
- 計画比：売上高・セグメント利益ともに、計画達成

(単位：百万円，%)

	25/3 実績			24/3 実績		25/3 通期計画 (2024年11月5日発表)		
	金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
売上高	28,621	100.0	+ 14.5	24,995	100.0	28,600	100.0	100.1
売上原価	22,208	77.6	+ 13.5	19,574	78.3	22,500	78.7	98.7
販管費	4,366	15.3	+ 11.1	3,931	15.7	4,100	14.3	106.5
セグメント利益	2,046	7.2	+ 37.4	1,489	6.0	2,000	7.0	102.3

※のれん償却費は含みません。

2025年3月期 決算概要 (Towa INT)

- 前期比：売上高は、為替レートが円安に動いたことと、欧州がBtoBとBtoCともに好調であったことにより、増収
セグメント利益は、増収と、セールスマックスの改善による売上原価率の低下により、増益
- 計画比：売上高・セグメント利益ともに、計画達成 (単位：百万円，%)

	25/3 実績			24/3 実績		25/3 通期計画 (2024年11月5日発表)		
	金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
売上高	53,865	100.0	+ 9.2	49,324	100.0	53,400	100.0	100.9
欧州	33,296	61.8	+ 15.9	28,736	58.3	33,200	62.2	100.3
米国	20,569	38.2	- 0.1	20,588	41.7	20,200	37.8	101.8
売上原価	35,767	66.4	+ 4.6	34,205	69.3	35,800	67.0	99.9
販管費	17,647	32.8	+ 16.8	15,107	30.6	17,600	33.0	100.3
セグメント利益	449	0.8	-	11	0.0	0	0.0	-

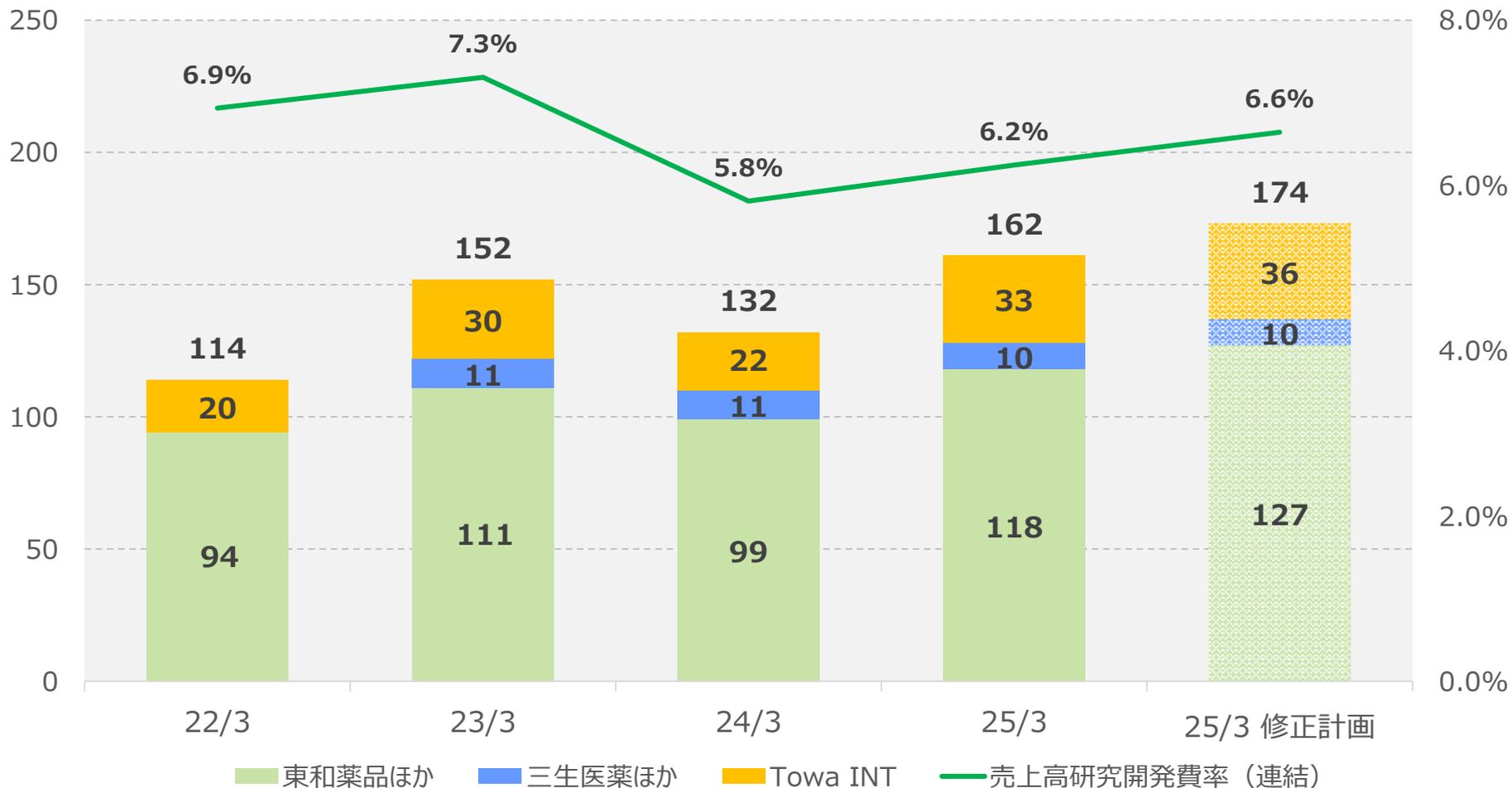
期中レート (TTM) 1ユーロ	25/3	24/3	25/3 下半期 想定レート	期中レート (TTM) 1ドル	25/3	24/3	25/3 下半期 想定レート
		163.75円	156.80円		152.00円		152.58円

※のれん償却費は含みません。

※通期計画は、円貨ベースの上半期実績に円貨ベースの期初下半期計画を足して算出しております。

研究開発費（連結）

(単位：億円)



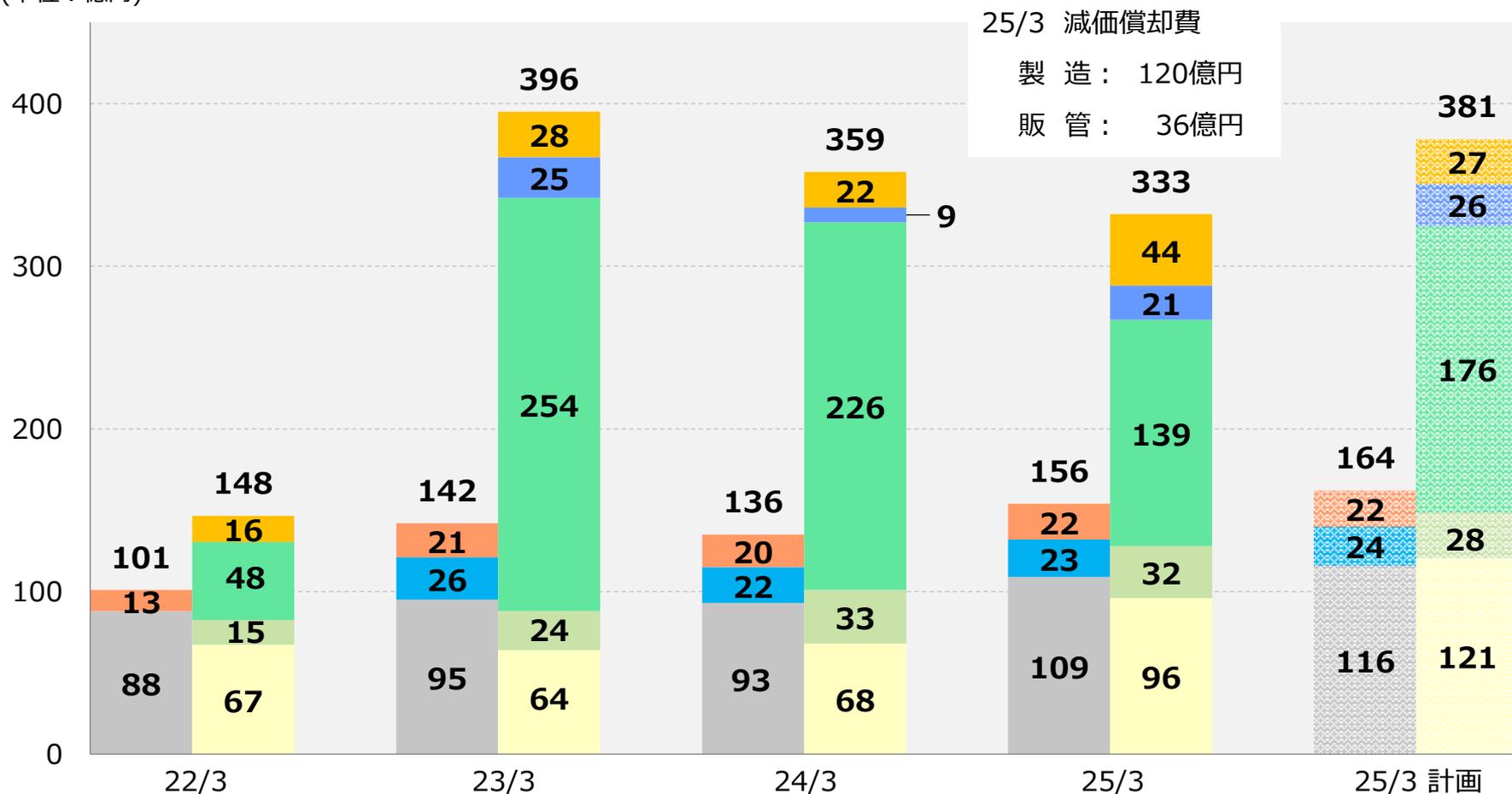
※グループ間取引消去後の数値を使用しております。

※Towa INTと三生医薬の23年3月期の連結会計年度は2022年1月1日～2023年3月31日の15ヶ月となっております。

※25年3月期より億円未満の端数処理方法を変更しております。

設備投資・減価償却費（連結）

(単位：億円)



※設備投資には有形固定資産・無形固定資産の取得を含みます。
 ※減価償却費には研究開発費分を含みます。
 ※減価償却費にはTowa INT及び三生医薬ののれん償却費を含みません。
 ※Towa INTと三生医薬の23年3月期の連結会計年度は
 2022年1月1日～2023年3月31日の15ヶ月となっております。
 ※25年3月期より億円未満の端数処理方法を変更しております。

- 設備投資 (Towa INT)
- 設備投資 (三生医薬ほか)
- 設備投資 (山形工場)
- 設備投資 (岡山工場)
- 設備投資 (その他)
- 減価償却費 (三生医薬ほか)
- 減価償却費 (東和薬品ほか)

目次

1. 2025年3月期 決算概要
- 2. 2026年3月期 通期業績計画**
3. 企業価値向上に向けた取り組み
4. 参考資料

2026年3月期 通期業績計画サマリー

● 前期比：連結で増収増益の計画

売上高は、東和薬品において山形工場の増産対応を進めて市場への供給数量を増やすこと、

三生医薬・Towa INTにおいても業績が伸びることから、増収の計画

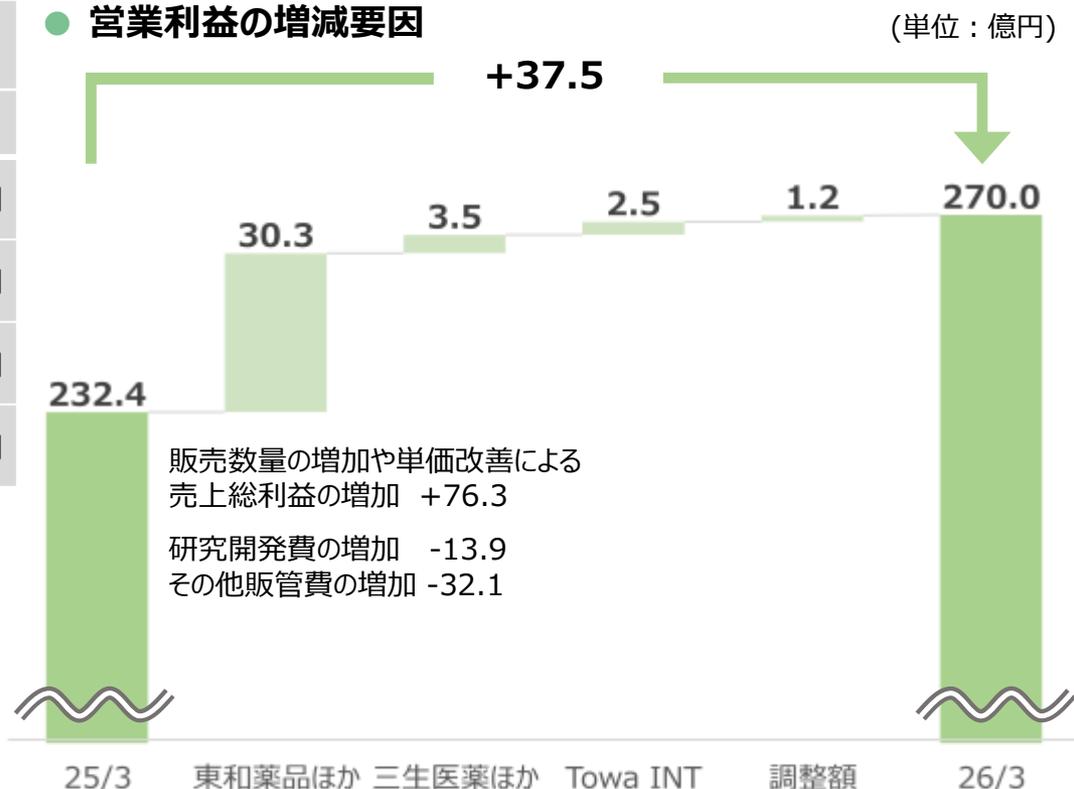
売上総利益は、増収と、三生医薬・Towa INTにおいてセールスマックスの改善によって売上原価率が低下することから、増益の計画

営業利益は、売上総利益の増加と、販管費率を維持することから、増益の計画

経常利益は、為替相場の先行きが不透明であるため、デリバティブ評価損益を計画に含めていない

	26/3 通期計画		25/3 実績
	金額	前期比	金額
売上高	2,800億円	+ 7.9%	2,595億円
売上総利益	1,040億円	+ 9.8%	947億円
営業利益	270億円	+ 16.2%	232億円
経常利益	253億円	- 3.3%	261億円

● 営業利益の増減要因



2026年3月期 通期業績計画（連結）

- 東和薬品において山形工場の増産対応を進めて市場への供給数量を増やすこと、三生医薬・Towa INTにおいても業績が伸びることから、増収増益の計画
- 経常利益：為替相場の先行きが不透明であるため、デリバティブ評価損益を計画に含めていない

(単位：百万円，%)

	26/3 通期計画			25/3 実績	
	金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
売上高	280,000	100.0	+ 7.9	259,594	100.0
売上原価	176,000	62.9	+ 6.8	164,865	63.5
販管費	77,000	27.5	+ 7.7	71,486	27.5
営業利益	27,000	9.6	+ 16.2	23,242	9.0
経常利益	25,300	9.0	- 3.3	26,152	10.1
税引前当期純利益	25,300	9.0	- 3.9	26,330	10.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	17,700	6.3	- 6.8	18,986	7.3

2026年3月期 通期業績計画（東和薬品ほか）

- 山形工場の増産対応を進めて市場への供給数量を増やすことで販売数量が増加、また、近年追補品を拡売する戦略の継続と、最低薬価引き上げが単価改善に寄与し、増収増益の計画

(単位：百万円, %)

	26/3 通期計画			25/3 実績	
	金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
売上高	196,500	100.0	+ 10.7	177,481	100.0
売上原価	118,500	60.3	+ 10.6	107,114	60.4
販管費	49,800	25.3	+ 10.2	45,197	25.5
セグメント利益	28,200	14.4	+ 12.0	25,169	14.2

- 販売数量計画（東和薬品単体、錠剤・カプセルのみ）
→ **約160億錠 対前期5.2%増加**
- 生産数量計画（東和薬品単体、錠剤・カプセルのみ）
→ **約162億錠 対前期13.2%増加**

山形工場第三固形製剤棟での設備導入は計画通り進捗しており、27年3月期に年間生産能力175億錠を実現すべく、26年3月期はその中間の位置づけとしている。

2026年3月期 通期業績計画（三生医薬ほか）

- 売上高：ソフトカプセルの増産を行うことにより、増収の計画
- セグメント利益：増収と、セールスマックスの改善によって売上原価率が低下し、増益の計画

(単位：百万円, %)

	26/3 通期計画			25/3 実績	
	金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
売上高	30,200	100.0	+ 5.5	28,621	100.0
売上原価	23,200	76.8	+ 4.5	22,208	77.6
販管費	4,600	15.2	+ 5.3	4,366	15.3
セグメント利益	2,400	7.9	+ 17.3	2,046	7.2

※のれん償却費は含みません。

2026年3月期 通期業績計画 (Towa INT)

- 売上高：欧州・米国ともに新製品の発売などにより、現地通貨ベースでは増収の計画
- セグメント利益：新製品開発のための研究開発費等の販管費は増加するものの、
欧州・米国ともにセールスマックスの改善によって売上原価率が低下し、増益の計画

(単位：百万円, %)

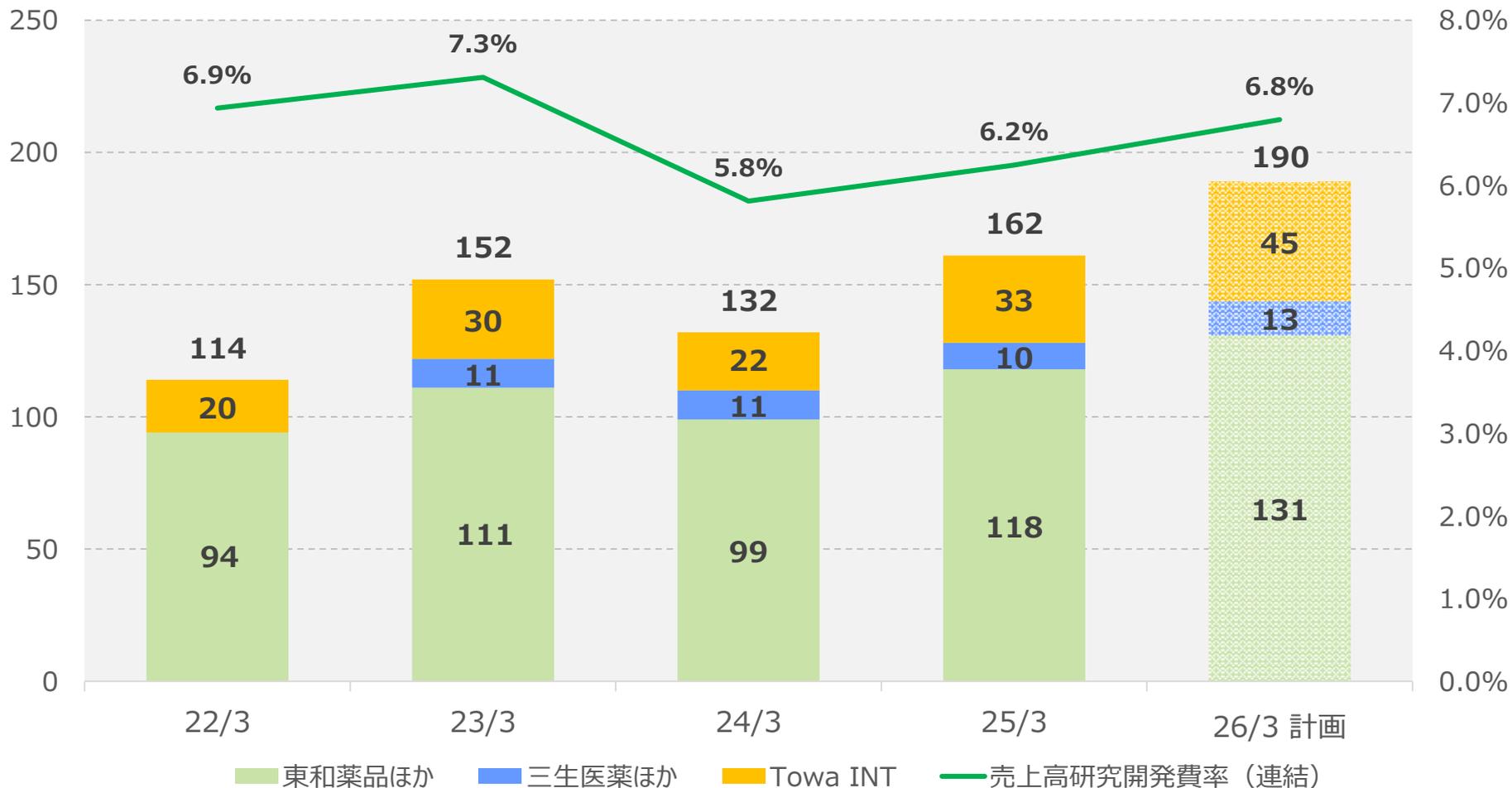
	26/3 通期計画			25/3 実績	
	金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
売上高	54,600	100.0	+ 1.4	53,865	100.0
欧州	34,200	62.6	+ 2.7	33,296	61.8
米国	20,400	37.4	- 0.8	20,569	38.2
売上原価	34,600	63.4	- 3.3	35,767	66.4
販管費	19,300	35.3	+ 9.4	17,647	32.8
セグメント利益	700	1.3	+ 55.6	449	0.8

期中レート (TTM) 1ユーロ	26/3 想定レート	25/3	期中レート (TTM) 1ドル	26/3 想定レート	25/3
	156.00円	163.75円		145.00円	152.58円

※のれん償却費は含みません。

研究開発費（連結）

(単位：億円)



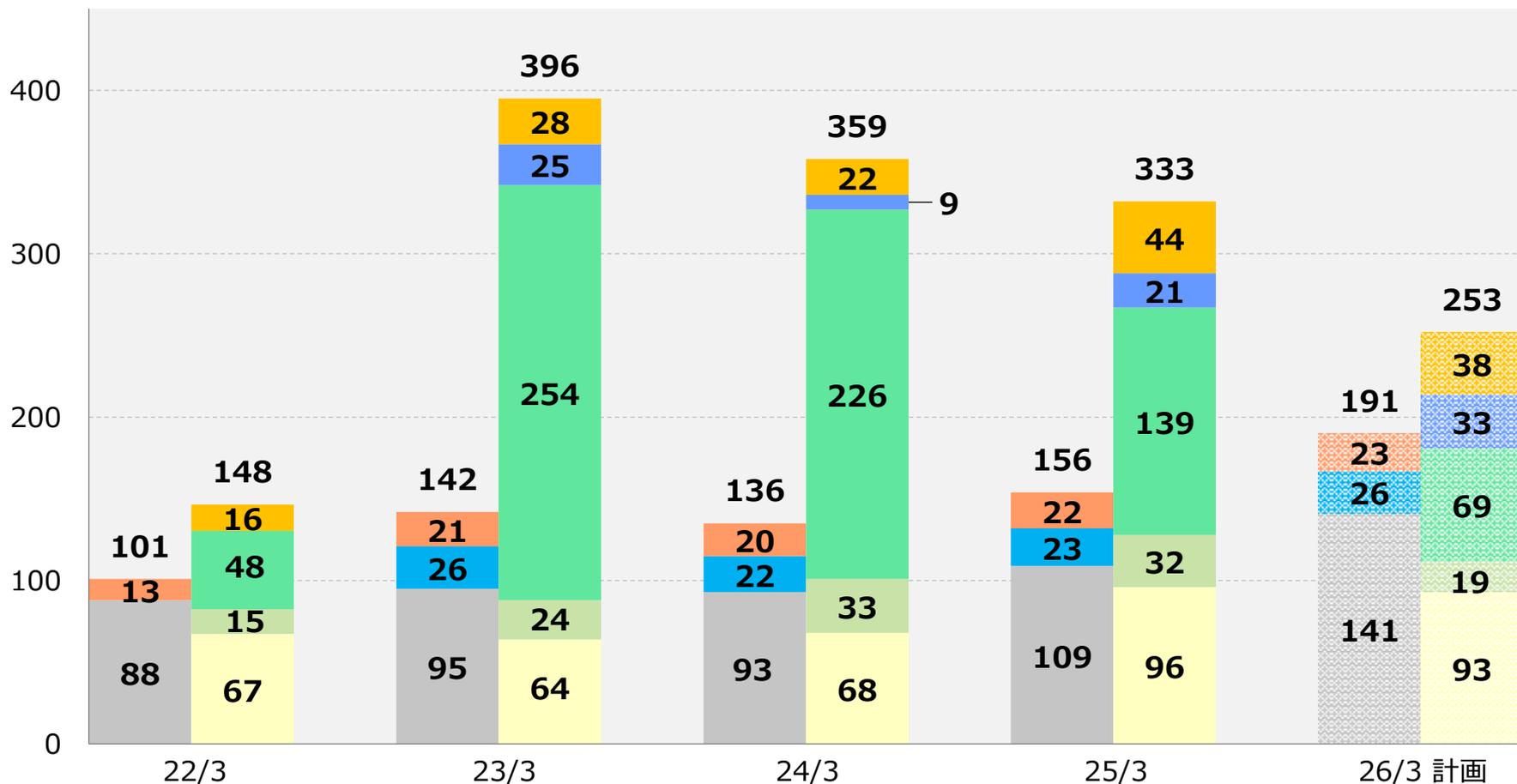
※グループ間取引消去後の数値を使用しております。

※Towa INTと三生医薬の23年3月期の連結会計年度は2022年1月1日～2023年3月31日の15ヶ月となっております。

※25年3月期より億円未満の端数処理方法を変更しております。

設備投資・減価償却費（連結）

(単位：億円)



※設備投資には有形固定資産・無形固定資産の取得を含みます。
 ※減価償却費には研究開発費分を含みます。
 ※減価償却費にはTowa INT及び三生医薬ののれん償却費を含みません。
 ※Towa INTと三生医薬の23年3月期の連結会計年度は
 2022年1月1日～2023年3月31日の15ヶ月となっております。
 ※25年3月期より億円未満の端数処理方法を変更しております。

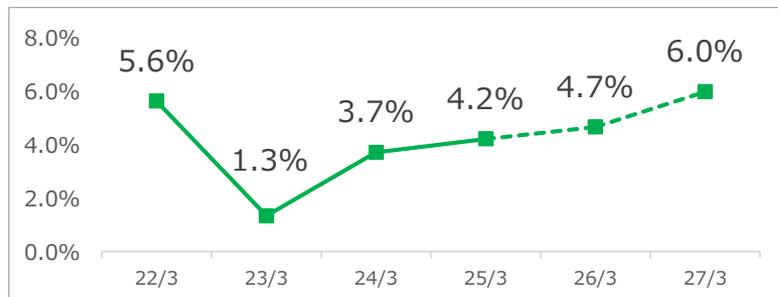
- 設備投資 (Towa INT)
- 設備投資 (三生医薬ほか)
- 設備投資 (山形工場)
- 設備投資 (岡山工場)
- 設備投資 (その他)
- 減価償却費 (三生医薬ほか)
- 減価償却費 (Towa INT)
- 減価償却費 (東和薬品ほか)

目次

1. 2025年3月期 決算概要
2. 2026年3月期 通期業績計画
- 3. 企業価値向上に向けた取り組み**
4. 参考資料

企業価値向上に向けた取り組み 現状分析と今後の方針

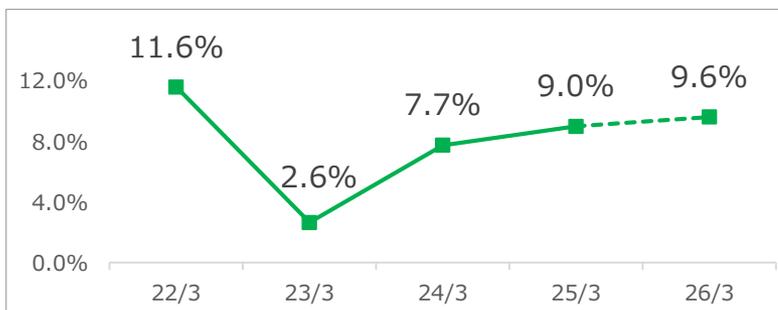
ROIC



- ROICは、24年3月期以降、営業利益の回復により改善傾向にあります。
- 当社グループの有利子負債は増加傾向にあり、ROIC目標6%※を達成するためには、営業利益の改善や資本コストを意識した投資案件の管理によって効率的にキャッシュを獲得し、有利子負債を適正化することが重要であると考えております。

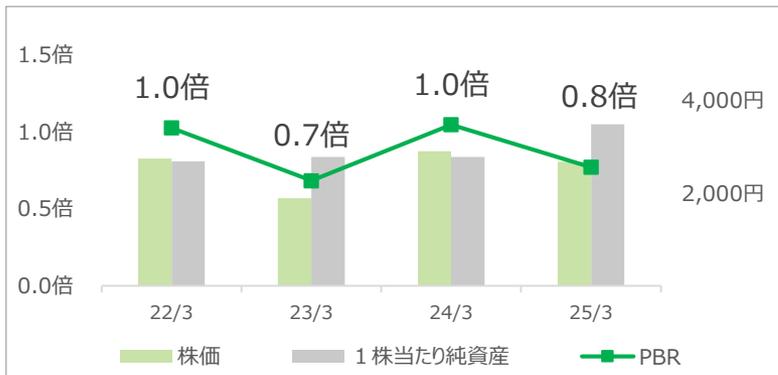
※WACC4%程度、株主資本コスト7%程度と認識（25年3月期）

営業利益率



- 23年3月期の営業利益率は、国内セグメントの営業利益額が約79億円減少したことと三生医薬に対するのれん償却費が増加した影響で、2.6%と低下しましたが、24年3月期以降、国内セグメントの営業利益額が回復したことにより改善傾向にあります。
- グループ企業の三生医薬やTowa INTにおいても、セールスマックスの改善やコストの適正化を図り、営業利益率のさらなる改善を進めます。

PBR



- 純資産増加幅に対し株価上昇幅が少ないため、PBRは低下傾向となっており、直近においては1倍以下になっております。
- ステークホルダーとの対話で得られたご意見・ご指摘は経営陣へ報告し、建設的な対話を促進するため、情報開示を積極的に検討してまいります。

IR個別面談数：114件（25年3月期実績）

面談でのご意見を踏まえて新たに以下の情報を開示

- 当社が認識しているWACCと株主資本コスト
- 資金配分計画の方針、売上高研究開発費率の目安
- 配当政策について配当性向とDOEの目安

第6期 中期経営計画 2024-2026 PROACTIVE III

資金配分計画

方針、進捗等

持続的成長に向けた、グローバル開発を含む継続的な研究開発を実施

売上高研究開発費率の目安 7%程度

東和薬品ほか：

これまでのジェネリック医薬品の開発に加え、
バイオシミラーのさらなる品揃えを拡充

Towa INT：将来に向けて必要な研究開発への投資

東和薬品：

山形工場新棟をはじめとした設備投資およびリース設備の活用
三生医薬：カマタ買収を含め、生産能力増強のための設備投資
大地化成：高活性棟竣工

配当金額は、**配当性向20～30%およびDOE2%程度を目安に**
総合的に勘案し、決定します

3年間の
営業キャッシュフロー
(研究開発費控除前)
1,500億円以上

投資
キャッシュフロー

研究開発
550億円以上

設備投資
600億円以上

フリー・
キャッシュフロー

配当

有利子負債
の返済など

キャッシュイン

キャッシュアウト

株主還元および配当政策

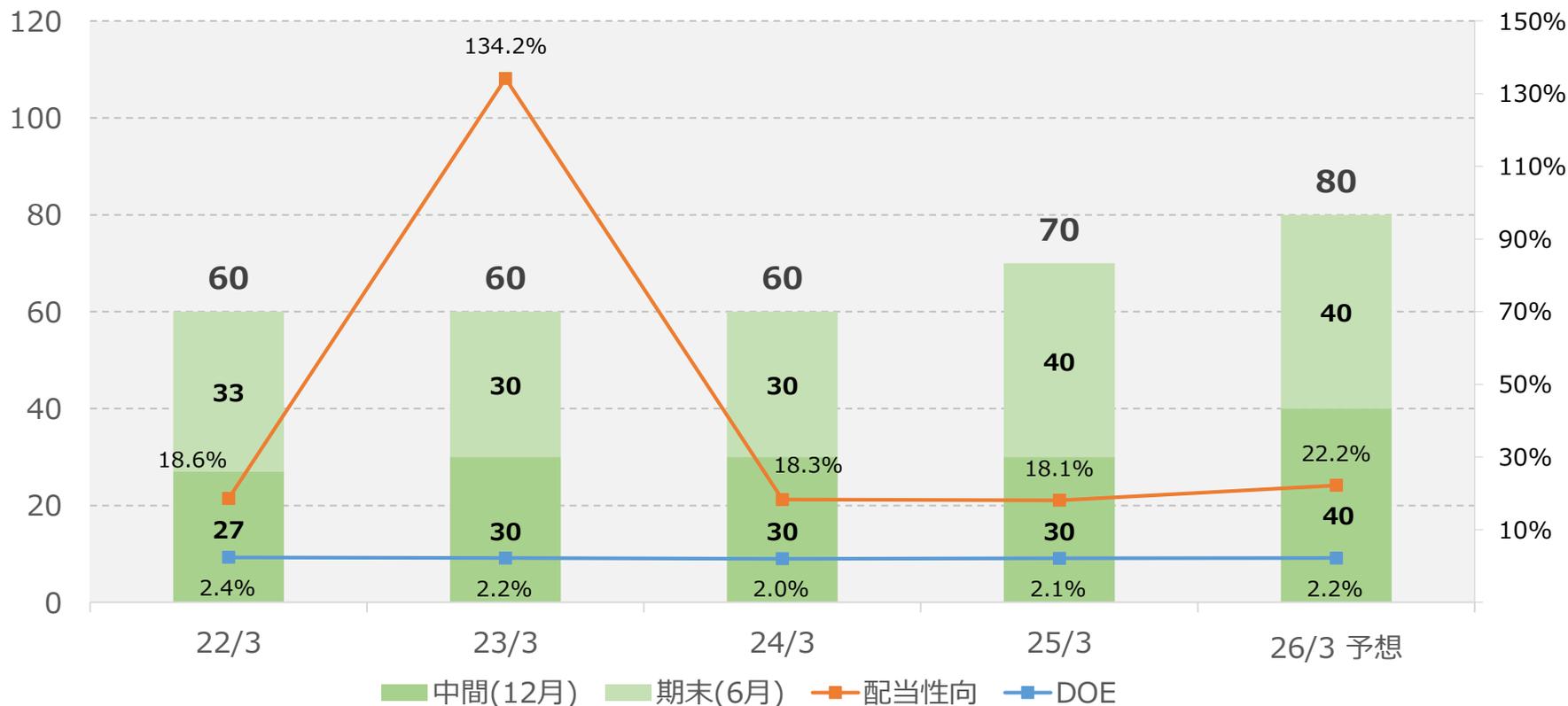
● 株主還元および配当政策

安定した配当に取り組みつつ、収益性や財政状態を考慮し更なる拡充を進めます。

配当金額は、配当性向20～30%およびDOE2%程度を目安として、総合的に勘案し決定します。

(単位：円)

1株当たり配当金額の推移



※配当性向計算式：配当金総額÷当期純利益

DOE計算式：配当金総額÷{(期首純資産+期末純資産)÷2}

主要項目の計数目標の修正

● 営業利益目標の修正

25年3月期の実績を期初予想に比べて上方修正したこと、山形工場の増産体制が着実に整備できる見込みであること、コスト適正化の観点から研究開発費を含む販管費の改善をさらに図ることから、26年3月期および27年3月期の計画を見直したところ、当初設定した営業利益（累計）について計数目標を上回る見込みであると判断いたしました。なお、その他主要項目の計数目標は修正しておりません。

<主要項目の計数目標>

売上高（最終年度）	[連結] 3,000億円達成 [単体] 2,000億円達成
営業利益（累計）	[連結] 800億円以上（修正前680億円以上）
ROIC※（最終年度）	[連結] 6%以上（のれん影響あり） 7%以上（のれん影響なし）
研究開発費（累計）	[連結] 550億円以上
設備投資（累計）	[連結] 600億円以上

※WACC4%程度、株主資本コスト7%程度と認識（25年3月期）

ROIC計算式：税引後営業利益÷(自己資本平均残高+有利子負債平均残高)

のれん影響あり：外部開示ベースでの計算　のれん影響なし：内部管理ベースでの計算

目次

1. 2025年3月期 決算概要
2. 2026年3月期 通期業績計画
3. 企業価値向上に向けた取り組み
4. **参考資料**

2025年3月期 決算概要 (連結)

(単位：百万円, %)

	25/3 実績			24/3 実績		25/3 通期計画 (2024年11月5日発表)		
	金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
売上高	259,594	100.0	+ 13.9	227,934	100.0	262,100	100.0	99.0
売上原価	164,865	63.5	+ 12.5	146,551	64.3	166,300	63.4	99.1
販管費	71,486	27.5	+ 12.2	63,735	28.0	72,500	27.7	98.6
営業利益	23,242	9.0	+ 31.7	17,647	7.7	23,300	8.9	99.8
経常利益	26,152	10.1	+ 6.8	24,477	10.7	22,700	8.7	115.2
税引前当期純利益	26,330	10.1	+ 7.6	24,459	10.7	22,700	8.7	116.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	18,986	7.3	+ 17.4	16,173	7.1	15,000	5.7	126.6

期中レート (TTM) 1ユーロ	25/3	24/3	25/3 下半期 想定レート	25/3 上半期
	163.75円	156.80円	152.00円	165.95円
期中レート (TTM) 1ドル	25/3	24/3	25/3 下半期 想定レート	25/3 上半期
	152.58円	144.62円	138.00円	152.63円
期末レート (TTM) 1ドル	25/3	24/3	23/3	
	149.52円	151.41円	133.53円	

※通期計画は、円貨ベースの上半期実績に円貨ベースの期初下半期計画を足して算出しております。

2025年3月期 決算概要（セグメント情報）

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (のれん償却費等)	連結
	国内	海外			
	東和薬品ほか 三生医薬ほか	Towa INT			
売上高	206,103	53,865	259,968	- 374	259,594
売上原価	129,323	35,767	165,090	- 225	164,865
販管費	49,563	17,647	67,211	+ 4,274	71,486
セグメント利益	27,216	449	27,666	- 4,423	23,242

※販管費の調整額は、のれん償却費と、東和薬品とTowa INTの内部取引を含むため、以下ののれん償却費の合計額と一致しません。

※のれん償却費：Towa INT 1,010百万円、三生医薬ほか 3,411百万円

2025年3月期 決算概要（国内セグメント）

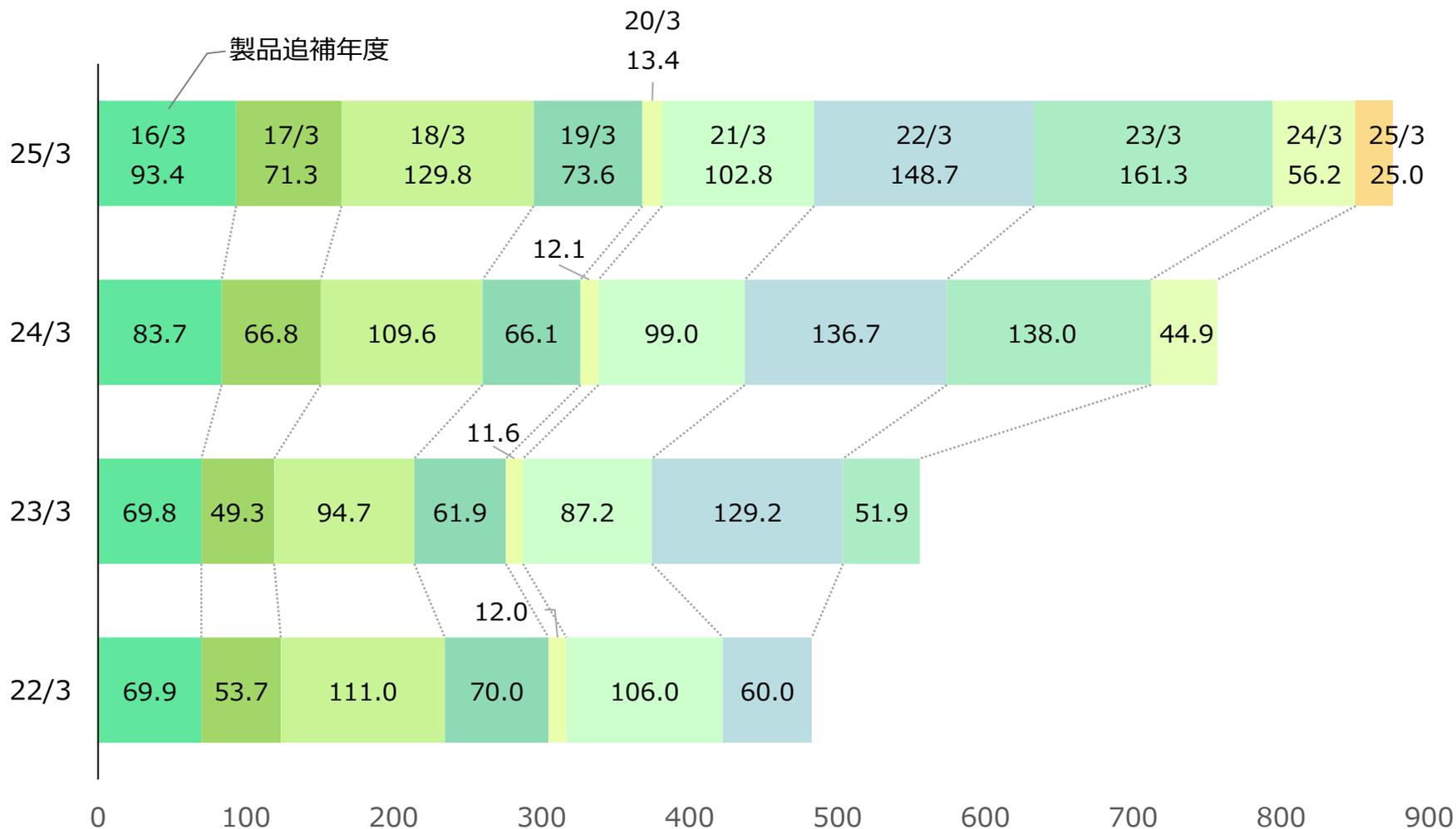
(単位：百万円，%)

		25/3 実績			24/3 実績		25/3 通期計画 (2024年11月5日発表)		
		金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
国内セグメント	売上高	206,103	100.0	+ 15.3	178,715	100.0	209,100	100.0	98.6
	売上原価	129,323	62.7	+ 15.1	112,384	62.9	130,700	62.5	98.9
	販管費	49,563	24.0	+ 11.5	44,441	24.9	50,800	24.3	97.6
	セグメント利益	27,216	13.2	+ 24.3	21,889	12.2	27,600	13.2	98.6
東和薬品ほか	売上高	177,481	100.0	+ 15.5	153,720	100.0	180,500	100.0	98.3
	売上原価	107,114	60.4	+ 15.4	92,809	60.4	108,200	59.9	99.0
	販管費	45,197	25.5	+ 11.6	40,510	26.4	46,700	25.9	96.8
	セグメント利益	25,169	14.2	+ 23.4	20,400	13.3	25,600	14.2	98.3
三生医薬ほか	売上高	28,621	100.0	+ 14.5	24,995	100.0	28,600	100.0	100.1
	売上原価	22,208	77.6	+ 13.5	19,574	78.3	22,500	78.7	98.7
	販管費	4,366	15.3	+ 11.1	3,931	15.7	4,100	14.3	106.5
	セグメント利益	2,046	7.2	+ 37.4	1,489	6.0	2,000	7.0	102.3

※のれん償却費は含みません。

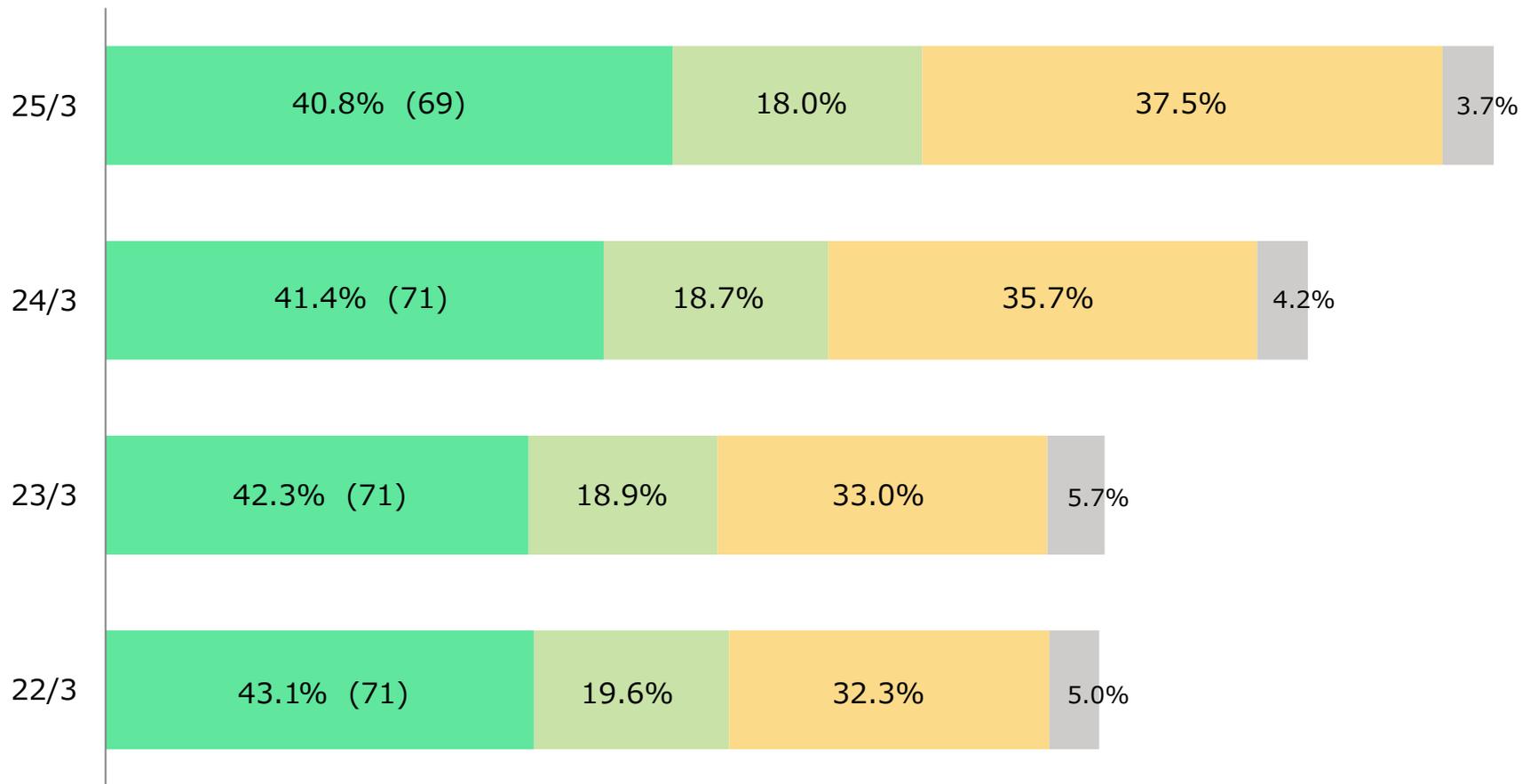
追補年度別 売上高推移 (東和薬品単体)

(単位：億円)



※25年3月期より一千万円未満の端数処理方法を変更しております。

販路別 売上高推移（東和薬品単体）



■ 営業所・本社 ■ 代理店 ■ 医薬品卸 ■ その他（製造受託・他社販売・輸出・新規事業）
（ ）は営業所数

納入先別 取引軒数実績（東和薬品単体）

(単位：軒，%)

納入先 セグメント	全施設数	25/3					24/3	
		取引軒数	カバー率	取引金額 構成比	取引軒数 増減	取引金額 増減率	取引軒数	取引金額 構成比
病院	約8,100	7,657	94.6	10.4	+ 45	+ 15.7	7,612	10.3
DPC病院	約1,800	1,764	99.3	6.3	+ 21	+ 17.8	1,743	6.2
診療所	約89,700	31,647	35.3	10.7	+ 342	+ 5.1	31,305	11.8
調剤薬局	約62,500	60,689	97.0	78.8	+ 623	+ 16.9	60,066	77.7
計	約160,300	99,993	62.4	100	+ 1,010	+ 15.4	98,983	100

※他社販売等での取引軒数は除いております。

※全施設数は日本アルトマーク全国医療施設データを参考として算出しております。

※2025年3月期より全施設数における診療所の算出基準を変更しております。

販売費及び一般管理費（国内セグメント）

(単位：百万円, %)

	25/3			24/3	
	金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
人件費	18,118	8.8	+ 4.2	17,384	9.7
広告宣伝費	878	0.4	+ 7.8	814	0.5
荷造運賃	2,985	1.4	+ 6.4	2,805	1.6
支払手数料	6,608	3.2	+ 28.0	5,164	2.9
研究開発費	13,011	6.3	+ 17.8	11,045	6.2
減価償却費	1,476	0.7	+ 6.9	1,380	0.8
その他	6,485	3.1	+ 10.9	5,847	3.3
販管費	49,563	24.0	+ 11.5	44,441	24.9

※のれん償却費は含みません。

※研究開発部門で発生した費用につきましては、研究開発費に組み替わっております。

2025年3月期 決算概要（海外セグメント）

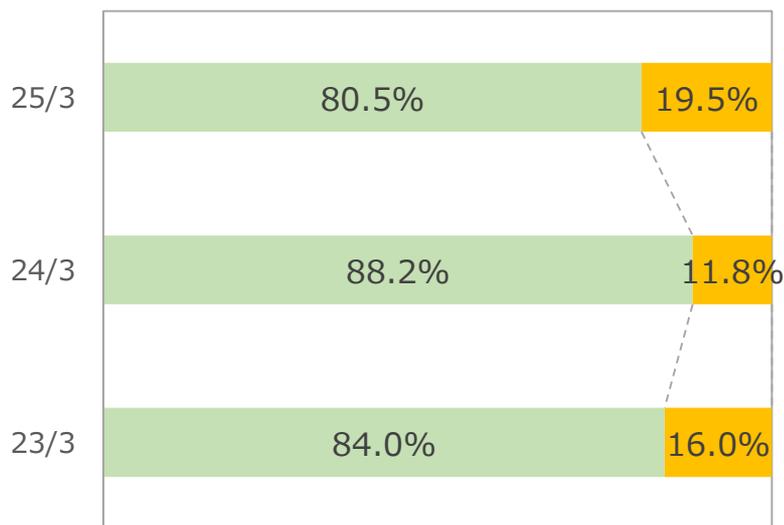
（単位：百万円，％）

		25/3 実績			24/3 実績		25/3 通期計画 (2024年11月5日発表)		
		金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
海外セグメント	売上高	53,865	100.0	+ 9.2	49,324	100.0	53,400	100.0	100.9
	売上原価	35,767	66.4	+ 4.6	34,205	69.3	35,800	67.0	99.9
	販管費	17,647	32.8	+ 16.8	15,107	30.6	17,600	33.0	100.3
	セグメント利益	449	0.8	—	11	0.0	0	0.0	—
欧州	売上高	33,296	100.0	+ 15.9	28,736	100.0	33,200	100.0	100.3
	売上原価	21,646	65.0	+ 10.4	19,604	68.2	21,700	65.4	99.8
	販管費	12,790	38.4	+ 24.3	10,286	35.8	12,600	38.0	101.5
	セグメント利益	- 1,141	-3.4	—	-1,154	-4.0	-1,100	-3.3	—
米国	売上高	20,569	100.0	- 0.1	20,588	100.0	20,200	100.0	101.8
	売上原価	14,121	68.7	- 3.3	14,601	70.9	14,100	69.8	100.2
	販管費	4,856	23.6	+ 0.8	4,820	23.4	5,000	24.8	97.1
	セグメント利益	1,591	7.7	+ 36.4	1,166	5.7	1,100	5.4	144.6

※のれん償却費は含みません。

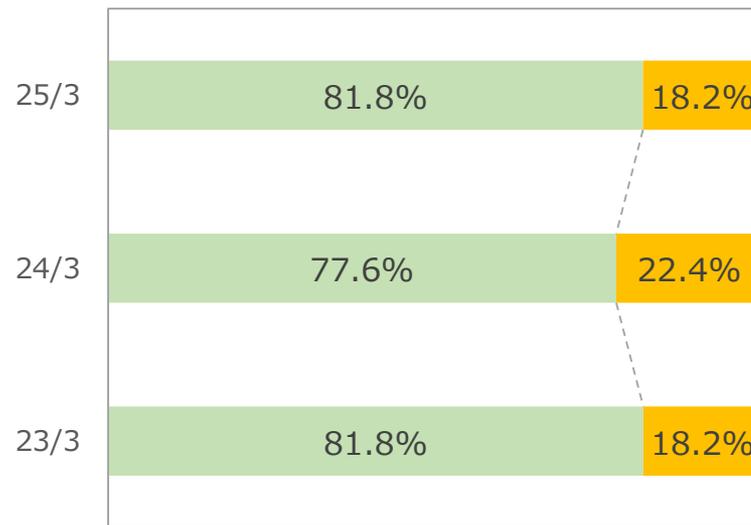
直近3ヶ年発売製品・新規取引売上割合（海外セグメント）

欧州（€比較）



■ 既存製品売上 ■ 直近3ヶ年発売製品・新規取引売上

米国（\$比較）



■ 既存製品売上 ■ 直近3ヶ年発売製品・新規取引売上

※直近3ヶ年発売製品・新規取引売上

23年3月期：2020年1月1日～2023年3月31日までに発売した製品・新規に開始した取引が対象

24年3月期：2021年1月1日～2024年3月31日までに発売した製品・新規に開始した取引が対象

25年3月期：2022年1月1日～2025年3月31日までに発売した製品・新規に開始した取引が対象

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

項目	25/3	24/3	増減	項目	25/3	24/3	増減
現金及び預金	45,471	29,650	+ 15,820	支払手形及び買掛金	17,918	15,652	+ 2,265
受取手形及び売掛金	61,449	62,916	- 1,466	電子記録債務	12,123	10,720	+ 1,403
電子記録債権	10,496	8,854	+ 1,642	短期借入金	4,699	3,112	+ 1,587
商品及び製品	44,770	48,986	- 4,216	1年内返済予定の長期借入金	18,023	10,120	+ 7,903
その他棚卸資産	63,517	52,086	+ 11,430	リース債務	1,383	238	+ 1,144
その他流動資産	21,600	15,222	+ 6,377	設備関係支払手形及び未払金	9,073	9,768	- 694
流動資産計	247,306	217,718	+ 29,588	その他流動負債	24,717	30,505	- 5,787
建物及び構築物	76,073	57,219	+ 18,854	流動負債計	87,939	80,118	+ 7,821
機械装置及び運搬具	18,367	18,017	+ 350	長期借入金	195,077	189,124	+ 5,953
リース資産	11,802	848	+ 10,954	リース債務	11,801	714	+ 11,087
建設仮勘定	40,089	55,917	- 15,827	その他固定負債	4,379	4,802	- 422
のれん	28,115	32,568	- 4,452	固定負債計	211,259	194,641	+ 16,617
その他固定資産	49,068	48,363	+ 704	負債合計	299,198	274,759	+ 24,438
固定資産計	223,517	212,934	+ 10,582	為替換算調整勘定	13,921	14,300	- 378
資産合計	470,823	430,653	+ 40,170	その他純資産	157,703	141,593	+ 16,110
				純資産合計	171,625	155,893	+ 15,731
				負債・純資産合計	470,823	430,653	+ 40,170

期末レート (TTM) 1ㄱ-ㄱ	25/3	24/3
	162.08円	163.24円

キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	25/3	24/3	増減	25/3 主な内訳
営業活動によるCF	23,401	8,212	+ 15,188	<ul style="list-style-type: none"> ・税金等調整前当期純利益 + 26,330 ・減価償却費 + 15,677 ・法人税等の支払額 - 10,889 ・棚卸資産の増加 - 7,204
投資活動によるCF	- 31,287	- 40,394	+ 9,106	<ul style="list-style-type: none"> ・有形固定資産の取得による支出 - 28,736
財務活動によるCF	21,567	35,407	- 13,840	<ul style="list-style-type: none"> ・長期借入れによる収入 + 26,365 ・セール・アンド・リースバックによる収入 + 10,014 ・長期借入金返済による支出 - 12,482
現金及び現金同等物の 期末残高	45,460	29,650	+ 15,809	

2026年3月期 通期業績計画（連結）

(単位：百万円，%)

	26/3 通期計画			25/3 実績	
	金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
売上高	280,000	100.0	+ 7.9	259,594	100.0
売上原価	176,000	62.9	+ 6.8	164,865	63.5
販管費	77,000	27.5	+ 7.7	71,486	27.5
営業利益	27,000	9.6	+ 16.2	23,242	9.0
経常利益	25,300	9.0	- 3.3	26,152	10.1
税引前当期純利益	25,300	9.0	- 3.9	26,330	10.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	17,700	6.3	- 6.8	18,986	7.3

期中レート (TTM) 1ユーロ	26/3 想定レート	25/3
	156.00円	163.75円
期中レート (TTM) 1ドル	26/3 想定レート	25/3
	145.00円	152.58円

2026年3月期 通期業績計画 (セグメント情報)

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (のれん償却費等)	連結
	国内	海外			
	東和薬品ほか 三生医薬ほか	Towa INT			
売上高	226,700	54,600	281,300	- 1,300	280,000
売上原価	141,700	34,600	176,300	- 300	176,000
販管費	54,400	19,300	73,700	+ 3,300	77,000
セグメント利益	30,600	700	31,300	- 4,300	27,000

※販管費の調整額は、のれん償却費と、東和薬品とTowa INTの内部取引を含むため、以下ののれん償却費の合計額と一致しません。

※のれん償却費：Towa INT 900百万円、三生医薬ほか 3,400百万円

2026年3月期 通期業績計画（国内セグメント）

（単位：百万円，％）

		26/3 通期計画			25/3 実績	
		金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
国内セグメント	売上高	226,700	100.0	+ 10.0	206,103	100.0
	売上原価	141,700	62.5	+ 9.6	129,323	62.7
	販管費	54,400	24.0	+ 9.8	49,563	24.0
	セグメント利益	30,600	13.5	+ 12.4	27,216	13.2
東和薬品ほか	売上高	196,500	100.0	+ 10.7	177,481	100.0
	売上原価	118,500	60.3	+ 10.6	107,114	60.4
	販管費	49,800	25.3	+ 10.2	45,197	25.5
	セグメント利益	28,200	14.4	+ 12.0	25,169	14.2
三生医薬ほか	売上高	30,200	100.0	+ 5.5	28,621	100.0
	売上原価	23,200	76.8	+ 4.5	22,208	77.6
	販管費	4,600	15.2	+ 5.3	4,366	15.3
	セグメント利益	2,400	7.9	+ 17.3	2,046	7.2

※のれん償却費は含みません。

2026年3月期 通期業績計画（海外セグメント）

(単位：百万円，%)

		26/3 通期計画			25/3 実績	
		金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
海外セグメント	売上高	54,600	100.0	+ 1.4	53,865	100.0
	売上原価	34,600	63.4	- 3.3	35,767	66.4
	販管費	19,300	35.3	+ 9.4	17,647	32.8
	セグメント利益	700	1.3	+ 55.6	449	0.8
欧州	売上高	34,200	100.0	+ 2.7	33,296	100.0
	売上原価	21,200	62.0	- 2.1	21,646	65.0
	販管費	13,300	38.9	+ 4.0	12,790	38.4
	セグメント損失	- 300	- 0.9	-	- 1,141	-3.4
米国	売上高	20,400	100.0	- 0.8	20,569	100.0
	売上原価	13,400	65.7	- 5.1	14,121	68.7
	販管費	6,000	29.4	+ 23.5	4,856	23.6
	セグメント利益	1,000	4.9	- 37.2	1,591	7.7

※のれん償却費は含みません。

2026年3月期 半期業績計画（連結）

(単位：百万円，%)

	連結			
	26/3 上期計画		26/3 下期計画	
	金額	対売上高比率	金額	対売上高比率
売上高	134,500	100.0	145,500	100.0
売上原価	84,400	62.8	91,600	63.0
販管費	38,100	28.3	38,900	26.7
営業利益	12,000	8.9	15,000	10.3
経常利益	11,100	8.3	14,200	9.8
税引前当期純利益	11,100	8.3	14,200	9.8
親会社株主に帰属する当期純利益	8,000	5.9	9,700	6.7

	国内セグメント			
	26/3 上期計画		26/3 下期計画	
	金額	対売上高比率	金額	対売上高比率
売上高	108,000	100.0	118,700	100.0
売上原価	67,300	62.3	74,400	62.7
販管費	27,200	25.2	27,200	22.9
セグメント利益	13,500	12.5	17,100	14.4

	海外セグメント			
	26/3 上期計画		26/3 下期計画	
	金額	対売上高比率	金額	対売上高比率
売上高	27,300	100.0	27,300	100.0
売上原価	17,200	63.0	17,400	63.7
販管費	9,400	34.4	9,900	36.3
セグメント利益	700	2.6	0	0.0

2025年5月・6月薬価収載予定新製品（東和薬品単体）

収載予定時期	薬効分類名	販売名	先発・代表医薬品名
2025年5月	アルツハイマー型認知症治療剤	リバルエンLAパッチ 25.92mg/51.84mg	—
2025年6月	選択的DPP-4 阻害薬 /ビッグアナイド系薬配合剤 [2型糖尿病治療薬]	メホビル配合錠LD/HD「トーフ」	イクメット配合錠LD/HD

2成分 4品目を上市予定

上記新製品合計で初年度売上 約25億円を計画しております。

**将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、
確約や保証を与えるものではありません。
予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。**

お問い合わせ先

東和薬品株式会社 広報・IR部 IR課

ir@towayakuhin.co.jp TEL.06-6900-9102